

## 令和6年度第1回高齢者保健福祉審議会議事録

- 1 開催日時 令和6年10月17日（木）午後3時から午後4時30分まで
- 2 開催場所 豊山町役場3階 会議室3
- 3 出席者
  - (1) 委員8名  
会長 江崎弘、伊藤文人、久馬厚、水野典昌、小塚奈緒美、岡島薫、  
中村里美、大鶴雅美
  - (2) 事務局5名  
生活福祉部長 井上武、保険課長 山下美幸、保険課介護グループ長 高木久徳、  
保険課介護グループ主事補 赤谷南美、保険課地域包括支援センター包括支援グ  
ループ長 千葉幸恵
  - (3) 傍聴者なし
- 4 議題
  - (1) 審議会の趣旨説明について【資料1、2】
  - (2) 会長の選出について
  - (3) 会長あいさつ
  - (4) 会長代理の選出について
  - (5) 令和5年度介護保険事業実績報告について【資料3】
  - (6) 令和5年度豊山町地域包括支援センター事業実績報告について【資料4】

### 5 議事内容

司会	それでは、ただ今から、令和6年度第1回高齢者保健福祉審議会を開会します。 本日の司会進行をさせていただきます、保険課長の山下です。よろしくお願ひします。 まず委員の委嘱につきましては、机の上に委嘱状を置かせていただきましたので、ご確認をしていただくことで、委嘱にかえさせていただきますので、よろしくお願ひいたします。 それでは、はじめに町長からご挨拶を申し上げます。
町長	(町長挨拶)
司会	ありがとうございました。町長は公務がございますのでここで退席とさせていただきます。

司会	<p>ありがとうございました。ここで、本日の配布資料の確認をさせていただきます。</p> <p><b>【配布資料】</b></p> <p>資料1：「豊山町保険福祉審議会条例」、資料2：「委員名簿」、資料3：「令和5年度介護保険事業実績報告について」、資料4：「令和5年度豊山町地域包括支援センター事業実績報告について」、です。</p> <p>また、令和6年3月に策定しました「第10次豊山町高齢者福祉計画第9次介護保険事業計画」黄色の冊子ですが、本日お持ちいただいておりますでしょうか。こちらに予備がございますのでお持ちでない方はお声かけください。</p> <p>資料に不足等はございませんでしょうか。ありましたらお申し出ください。よろしいでしょうか。</p>
司会	<p>それでは「議題（1）審議会の趣旨説明について」、高齢者保健福祉審議会の趣旨の説明をさせていただきます。資料1をご覧ください。この審議会の根拠となります条例について説明をいたします。</p> <p>第1条はこの審議会の設置について定めています。</p> <p>当審議会は、地方自治法では、町長の附属機関とされており、施策の立案と計画の進捗状況の点検、評価、取り組みに対する意見などを賜りながら施策の進行管理を行っていただきます。</p> <p>第2条は所掌事務であり、皆様には、豊山町高齢者福祉計画・介護保険事業計画の実施状況の点検と進捗状況の評価についてご審議いただきます。</p> <p>また審議会委員は、非常勤特別職に規定されております。</p> <p>任期は、令和6年7月21日から令和8年7月20日までの2年間となっておりますので、これから2年間にわたり高齢者保健福祉施策の推進にご支援をいただきますようお願い申し上げます。</p> <p>それでは続きまして、委員の皆様のご紹介をさせていただきます。資料2をご覧ください。</p>
事務局	(委員の紹介)
司会	次に事務局の自己紹介をさせていただきます。
事務局	(事務局の紹介)
司会	<p>よろしく願いいたします。</p> <p>続きまして、「議題（2）会長の選出について」に移ります。</p> <p>会長の選出は、豊山町高齢者保健福祉審議会条例第5条第1項に基づき、委員の互選で決定することになっております。</p> <p>どのような方法で選出するかなど、ご意見等がございましたらお願いいたします。</p>

委員	経験豊富な江崎委員を会長として推薦したいと思います。
司会	ただ今、委員から江崎委員に会長就任の推薦がありました。異議等はありませんでしょうか。
委員	(異議なし)
司会	異議なしの声をいただきましたが、今一度、皆様の拍手で江崎委員を会長としてご承認いただけますでしょうか。
委員	(拍手)
司会	ありがとうございました。 それでは、高齢者保健福祉審議会の会長を江崎委員にお願いします。江崎会長は、会長席に移動をお願いいたします。
司会	議題の(3)にあたりますが、ここで、会長になられました江崎委員から一言ご挨拶をいただきます。
会長	(挨拶)
司会	ありがとうございました。 続きまして、「議題(4) 会長代理の選出について」に移ります。会長代理の選出は、豊山町高齢者保健福祉審議会条例第5条第3項に基づき、会長の指名で選出することになっております。会長からご指名をいただきますのでよろしくをお願いいたします。
会長	誠に僭越ではありますが、水野委員にお願いしたいと思います。
司会	ただ今、江崎会長から会長代理として、水野委員のご指名がありました。水野委員、ご承認いただけますでしょうか。
委員	(同意の意思表示)
司会	ありがとうございました。 次に、審議会等の議事録についてお話をさせていただきます。町では、情報公開の一環として、議事録を町のホームページに掲載することになっております。 どのような議論がされたか、要旨を抜粋して議事録をホームページに掲載させていただきますのでよろしく申し上げます。 また、議事録の内容につきましては、委員の皆様の確認が必要となります。 議事録署名委員ですが、岡島委員と中村委員の2名の方と会長の併せて3名で、議事録の内容を確認することになります。 議事録の署名については、事務局が本日の議事録を作成後、署名のお願いに伺いますので、よろしく申し上げます。 それでは、これからの審議会の議事進行については、江崎会長にお願いします。
会長	それでは、ただ今から、議事の進行をさせていただきます。 次第に従いまして、「議題(5) 令和5年度介護保険事業実績報告につ

	いて」事務局お願いします。
事務局	(資料3、冊子を使用して説明)
会長	説明が終わりました。 委員のみなさんからご意見・ご質問がありましたら、いただきたいと思いをします。
委員	12ページの利用者数の推移の表について、介護療養型医療施設が令和3年以降0になっているが、これはどこかへ移行したと考えれば良いですか。
事務局	はい、その通りです。介護療養型医療施設につきまして国の方針で令和5年度を目途に廃止する形になっております。介護医療院がその代わりとなるもので、そちらに移行しています。
委員	介護医療院は近隣だと具体的にどこがありますか。
事務局	北名古屋市だと済衆館病院、清須市だと新川病院が介護医療院となっています。名古屋市は個別の名前の読み上げは控えさせていただきますが、6つほどあります。
委員	4, 5ページの高齢者の割合について、近隣市町村と比べて65歳以上の割合は低いということですか。
事務局	豊山町の全人口は約16,000人でこの中の65歳以上の人口は約3,500人になります。これを計算すると全体の約22%にあたります。65歳以上の割合だけを近隣市町村と比べると豊山町は低いです。 ですが、全人口ではなく65歳以上の人口だけで見ますと、65歳以上の人口は約3,500人です。3,500人の中における75歳以上の人口だけを見ますと、約2,200人という形になっています。2,200人を3,500人で割ると、65歳以上の人口の中の75歳以上の人口の割合となり、その割合が高くなってきているのが現状です。 まとめますと、近隣市町村と比べて65歳以上の人口は少ないですが、65歳以上の中を占める75歳以上の人口が多くなっているということになります。
委員	介護保険料について問い合わせは多かったですか。
事務局	今年の4月に広報に保険料の見直しについての記事を掲載したので、広報を見て問い合わせをされる方や7月に今年度の介護保険料が確定したという通知を送らせていただいているので、それを見て問い合わせをされる方が多かったです。また年金からの天引きで介護保険料をお支払いいただいている方については、10月の年金から保険料が上がった影響を受けます。4, 6, 8月は前年度の保険料の金額をベースに介護保険料が引かれています。10月に入って保険料を見直した金額が引かれるため、そこで気づいて問い合わせをされる方もいらっしゃいます。
委員	年金から引かれた後に気づくので、事前の説明が難しいですね。

委員	<p>今言われたように広報を読みましたが、なかなか理解しづらかったです。</p> <p>案内の時期と実際に引かれる時期がずれており、そこが浸透していなかったのが大きいですね。また、9年間改定しなかった影響も大きいと思います。</p>
委員	<p>問い合わせっていうのはどのくらいありましたか。</p>
事務局	<p>7月の本算定の時期に100件ほど問い合わせがありました。</p>
委員	<p>保険者機能強化推進交付金について、配点によってもらえる金額が変わってくるのでしょうか。</p>
事務局	<p>はい、そうです。</p>
委員	<p>令和6年度0点のものに関して、何か対応はされたのでしょうか。</p>
事務局	<p>令和6年度の反省点として、設問に対して厳しく判断しており、点数があまり取れていませんでした。令和7年度に関しては、県内の全市町村の回答内容の資料をいただきましたので、それを参考に見直しを行ったため、点数が上がりました。</p>
委員	<p>介護人材確保の取り組みとは具体的に何を考えていらっしゃいますか。</p>
事務局	<p>まだ確定ではないのですが、ケアマネジャー資格の更新の補助を考えております。近隣だと清須市が令和6年度からそういった取り組みをしているので、豊山町もそういったサポートをしていければと思っています。</p>
委員	<p>今年度はまだやっていないですね。</p>
事務局	<p>そうですね。来年度から始められるよう進めている段階です。</p>
委員	<p>例えば町内の福祉施設が人材を確保するための人件費を上げれば就職希望者が増えるんだけれども、施設の中だけではなかなか上げられないという事情があった場合、町の方から財政支援を行うとこの推進交付金のようなものが出る余地はあるのでしょうか。</p>
事務局	<p>実際に点数の対象になるのかというところを読み解かなければいけません。そういったものもおそらく対象になるのではないかと思います。</p>
委員	<p>町内で介護の現場で働く人の人数は把握していますか。</p>
事務局	<p>ケアマネジャーとして居宅で働いている人は12人ほどいらっしゃいます。</p>
委員	<p>ケアマネジャー以外の資格を持った人や、資格を持っているが町内では働く場所がなく他市町村で働いている人の人数までは把握しようがないですか。</p>
事務局	<p>そうですね。</p>
会長	<p>委員のみなさんからのご意見は出尽くしたようですので「議題（5）」</p>

	令和5年度介護保険事業実績報告について」は、終わります。 次第に従いまして、「議題（6）令和5年度豊山町地域包括支援センター事業実績報告について」事務局から説明をお願いします。
事務局	（資料4を使用して説明）
会長	説明が終わりました。 委員のみなさんからご意見・ご質問がありましたら、いただきたいと思えます。
委員	6ページのGPS貸与とはどういったものですか。
事務局	徘徊の可能性がある方のご家族から相談があったときに紹介させていただいているものになるのですが、場所が把握できる持ち歩き用の端末をお貸ししています。
委員	本人が持ち歩かなかったり、捨ててしまったりしたらどうしているのですか。
事務局	認知症の方が持ち歩かないと居場所が分からないので、そこがネックになっています。靴の底にGPSが付けられる専用の靴も紹介していますが、履きなれていないため履いて出かけない方が多いのでそこが課題になっています。
委員	同じく6ページの高齢者等損害補償事業とはどういった事業ですか。
事務局	認知症の方が何か他人に損害をあたえ、損害賠償を求められた際に、補償できるよう、町が保険料を負担し、保険加入をしている事業です。 この保険に加入したい方は、おかえりネットへの事前登録が必要になります。
委員	認知症ケアパスとは何ですか。
事務局	認知症ケアパスは、認知症に関する冊子です。認知症になったらこういうサービスが使えますよということが紹介されており、今後の見通しが立つような冊子になっています。
委員	先ほどのGPSはどのくらいの方が使っていますか。
事務局	話を聞いていかれる方はいますが、やはり持ち歩かなかったり壊してしまったりするかもという理由で申請されない方がほとんどです。
委員	名古屋市や北名古屋市でやっている行方不明者の方へ声をかけるような模擬訓練を豊山町全体でできればいいのかなと思います。 行方不明者を見かけても横目で見て通り過ぎる方が多いと思うので、声をかける勇気が出るきっかけにもなると思います。
事務局	検討します。
委員	以前は、防災の放送で行方不明の方の服装の特徴などが流れていたと思うのですが、今はやっていないのですか。
事務局	家族が警察に届け出をして、警察から町へ情報が届き次第放送をしています。現在その情報がきていないだけなので、行っていないわけでは

	ないです。またそういう方がいらっしゃれば放送が入ると思います。
委員	おかえりネットのサポーターというのは何をされるんですか。
事務局	今言った町内の放送が入ったときに、メールでもその内容を配信するのですが、そのメールを受け取る方がおかえりネットのサポーターです。メールを受け取った際に、近所にいないが、近くを気にしてもらおうといったことをお願いしています。
委員	おでかけバスっていうのは、どのくらい申請があったのですか。
事務局	75歳以上の方約2,200人に案内を送付して実際に申請があったのは約1,200人になります。
委員	半分くらい申請があったんですね。タウンバスは乗っている人があまり多くないイメージだけど、そんなことはないですか。
委員	意外と多いですね。朝だと立たないといけないくらい多いですね。
委員	そんなに多いんですね。
委員	オレンジカフェは令和4年度以降開催されていないみたいなのですが、もうやっていないのですか。
事務局	今年度は、認知症カフェという名前で9月に2回役場のロビーで開催しました。
委員	それは社会福祉協議会と一緒にですか。
事務局	はい。社会福祉協議会と一緒に開催しました。
委員	認知症サポーター養成講座の人数は、サポーターの登録人数ですか。
事務局	登録人数ではなく、令和5年度の講座の受講人数です。
委員	講座を受講してもサポーターに登録する人は少ないですね。
事務局	そうですね。講座を受講した皆さんが登録はしません。
会長	その他よろしいですか。 本日予定しておりました審議会の議題については、全て終了しました。以上をもちまして、令和6年度第1回高齢者保健福祉審議会を終了させていただきます。 ご協力ありがとうございました。
事務局	江崎会長、ありがとうございました。 委員の皆様におかれましては、長時間にわたりご審議をいただきまして、ありがとうございました。 皆様、お疲れ様でした。

6 その他

上記のとおり、令和6年度第1回豊山町高齢者保健福祉審議会の議事の経過及びその結果を明確にするためにこの議事録を作成し、会長及び出席者2人が署名する。

令和6年11月6日

会 長 江崎 弘

署名人 岡島 薫

署名人 中村 里美